

地域の会 質問・意見書

日付：2020年9月12日

氏名： 竹内英子

東京電力

に対する 質問 ・ 意見 (いずれか○)

(1) 落雷・停電による使用済み核燃料プール冷却停止について

- ① 1,2,3,6号機の使用済み核燃料プール冷却ポンプが停止し、ポンプ異常でないことを確認し35分後に起動したとのことですが、停止したのはポンプだけですか。
- ② 停止した1,2,3,6号機の冷却ポンプと、停止しなかった4,5,7号機のポンプは何が違ったのですか？電気が流れてくる系統が異なっていたからなのか、電圧が低下した際に停止するための（あるいは停止させないための）機能に違いがあったからなのか教えてください。
- ③ 東京電力からの説明では、停止～点検～起動までに35分間かかるのは通常の手順とのことでした。原発が稼働している場合、また原発停止後まもなくで使用済み核燃料プールに熱を持った使用済み核燃料が保管されている場合でも、30分程度の冷却機能停止は「問題ない」と言えるのかどうか教えてください。
- ④ 東京電力は2016年に「瞬時電圧低下による設備停止を防止する対策が実施済みである」※としていますが、今回の設備停止はこの対策がうまくいった結果なののでしょうか？

※2016.7.28 規制委員会へ提出した「実施計画Ⅱ章 2.7 電気系統設備の変更申請について」

(2) 2020.6.12 に提出された保安規定審査資料「柏崎刈羽原子力発電所7号炉 同一発電所における新規制基準への適合が確認されていない号炉の扱い」において、1～5号機、および6号機に燃料を装荷しないことを前提として「電源機能喪失時の体制の整備について」について述べられていますが、「燃料を装荷しない」とはどのような意味なのか教えてください。

(3) 2号機の原子炉施設保安規定の変更認可について

2,3,4号機は中越沖地震後動いていない原発ですが、地震に因る損傷なども改めて評価したのでしょうか。

提出先：【地域の会事務局】（公財）柏崎原子力広報センター

〒945-0017 柏崎市荒浜一丁目3番32号 TEL 0257-22-1896 FAX 0257-32-3228